

吹奏楽で吹いている人たちのための正しいマウスピースの選び方

上田 仁さん、久良木文さん(シエナ・ウインド・オーケストラ・トランペット奏者) バックのマウスピースを語る

バックのマウスピースの良さは音色。自分のコントロールでいろいろな音色を作ることができる。

お二人が現在お使いの楽器とマウスピースを教えてください。久良木さんから。

久良木 楽器は、ノーマルなバックの黄ベルでラッカー仕上げです。銀メッキでなくラッカーを選んだ理由は、私の音が暗めなので明るくしたかったのと、あとラッカーの方が楽器が軽いからです。

マウスピースはバックの5Bです。もう少し大きなマウスピースを試したことが

あるんですけど、私には合いませんでした。

上田さんは？

上田 僕も久良木さんと同じで、楽器はB♭管もC管もバックのラッカー仕上げを使っています。マウスピースは、バックの1/2Cです。

お二人ともバックのマウスピースをお使いですけど、バックのどういうところが良いんですか？

久良木 やっぱり音色の良さだと思います。それと、自分のコントロールによって、いろいろな音色を作ることができるところがいい。

上田 僕も音色ですね。他社にもバック

のコピーをしたものがたくさんありますが、見かけは同じように作ってあるのに、バックの音がしないんですよ。

上田さんは、最初から大きいマウスピースを使っていたんですか？

上田 いいえ。中学生のとき、先輩に勧められてバックの7Cを1年間ぐらい使っていたのですが、高校に進学して、プロになるんだったら1/2Cぐらい大きいマウスピースが吹けなければいけないのではないかという勝手な思い込みで、急に大きくなりました。

本当は、7Cから5C、3Cという風に順を追って大きくしていけばよかったんですけど、急に大きいものに替えたから、最初の2、3ヶ月は、音程がぶら下がってしまっていて、高い音も全く出なくなっていました。

その後は慣れて、結局、大学卒業してしばらくするまで1/2Cを使っていたんですけど、仕事を始めると耐久力のことを考えて少し小さい3Bにしました。

でも、音色の問題を考えたり、アンソングルの仲間の意見を聞いたりとところ、もうちょっと大きい方がいいということになって、現在の大きさに落ち着いています。

無理にプロと同じものを使おうとせず、自分に合った大きさを選ぼう

吹奏楽とオーケストラでは、使用するマウスピースは同じと考えていいんですか？

上田 学校の吹奏楽部で吹いているみな

さんは、無理にプロのオーケストラ奏者が使っている口径の大きいマウスピースを使う必要はないと思います。あくまでも自分が吹きやすいものを選びたい。

吹奏楽の場合、たとえばポップスを吹くときには、僕らでも小さいマウスピースに替えて吹くことがありますからね。絶対これではいけないというマウスピースはありません。

久良木 逆に、吹奏楽ではすごく音量を求められるので、もう少し大きなマウスピースに替えたいと思うこともあります。でも、耐久力のことを考えると、今のマウスピースに落ち着いてしまいがいい。

マウスピースを選ぶときのコツを教えてください。

上田 基本的には、その楽器の先生に伺ってもらうのが好ましいのですが、それができないときは、まず、マウスピースを口に当ててみて、大きいと感じるか小さいと感じるかをチェックするといいでしよう。どんな人でも、これなら吹けるという予感を持っていると思うので、しつくり行きそうなものを選んでから音を出すといいたいと思います。

これ、リムのサイズが決まったら、あとはカップの深さを選ぶといいでしょう。浅いカップの方が、合奏の中で吹いたときに音が通る傾向がありますが、もう少し静かに聞かせたい場合は深いものを選ぶといいと思いますよ。

これは僕個人の意見ですが、カップの浅いマウスピースよりも、少し深めのマウスピースの方が、バテて唇が腫れてきたときにコントロールがしやすい傾向は



上田 仁 (うえだ じん) ©林兵代様
京都府出身。京都市立堀川高校音楽科、東京芸術大学音楽学部卒業。
在学中、トランペットを早坂宏明、成野雅彦、北村源三の各氏に師事、学内オーディションにより芸大オーケストラとヘンデルのオラトリオ「メサイア」のソロトランペットを共演、デビューを飾る。卒業後は、東京文化会館を始め、京都、岡山、宮崎にてソロリサイタルを開催、いずれも好評を博す。
これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、セントラル愛知交響楽団、ドヴォルザーク室内オーケストラ、堀川高校オーケストラ、多摩ユースオーケストラ、レヴォリュションアンサンブル、TOMATOフィル、等と共演。
2004年ファーストアルバム「カレイドスコープ」、2006年にはセカンドアルバム「テレスコープ」を発表。
東京芸術大学在学中より金管五重奏団「Buzz Five」を主宰し、これまで10回の定期演奏会を開催、Buzz Fiveにおいて2000年ジャパン・プラス・コンペティション第1位、併せて大賞、川崎市市長賞、洗足学園賞受賞。2002年CD「Disc Buzz」発表。
第69回日本音楽コンクールトランペット部門第1位、併せて松下賞受賞。
2004年度青山音楽賞受賞
現在、シエナ・ウインド・オーケストラトランペット奏者。



久良木文 (ぎゆうらぎあや)
福岡県出身。
2000年 尚美学園音楽芸術表現コース卒業
2002年 尚美学園ティプロマコース卒業
1998年 第43回西日本出身新人総出演会出演
1999年 ヤマハマスタークラス公開クリニック受講、ティモシー・モリソン氏に師事
2000年 第16回ヤマハ金管楽器新人演奏会出演
2001年 尚美ティプロマコース主催フレッシュコンサート出演 (大ホール)
2002年 東京文化会館新進音楽家オーディション金管部門合格、同デビューコンサート出演
2006年 第75回日本音楽コンクール入選
これまでに、本村孝二、佛坂咲千生の両氏に師事。
ダカーボ講師。
現在、ズーラシアンブラスメンバー、シエナ・ウィンド・オーケストラ楽団員。

あります。ハイトーンの音程がぶら下がらなければ、ちよつと深めのカップの方が耐久力がつくように思います。個人差はあるでしょうけど。

久良木 私が生徒のマウスピースを選ぶときは、その人の唇の厚さを見てある程度決めて、それでしばらく様子を見てから前後の大きさや深さのものを試して選ぶ感じですね。

女の子の場合は、男の子よりも息の量が少ないので、6Cぐらいの大きさのものから試してもらっています。もちろん、パワーのある子だったら大きいマウスピースでも構いませんけど。

マウスピースを選ぶとき、どんな音を吹いてチェックしたらいいとありますか？

上田 やはり、今使っているマウスピースと比べて、どこまで高い音が出るか、低い音が出るかをチェックすると思います。

が入ってすごく大きい音が鳴るんだけど、小さな音でハイトーンを吹いたらフロントロールできないマウスピースではだめですか。

久良木 小さい音が出しやすいかチェックするときに、タンギングをしなくて吹いて、ちゃんと唇がスムーズに振動するかどうか反応を見るといいと思いますよ。私はこれを低い音でチェックします。

最後に読者にアドバイスをお願いします。

上田 マウスピースを替えることがきつかけで自分の問題点が解決されることはよくあることです。実際にお店に行つて試してみなければ、今持っているマウスピースよりも自分に合ったものに出会うことはできませんからね。

久良木 学校によっては、そのマウスピースで吹きなさいというところもあるかもしれませんが、何か不満を感じたら、マウスピースは6,000円ぐらいで買えてしまうものなので、勇気を出して楽器屋さんに行つてとりあえず試してみると思いますよ。

BACH トランペットMP サイズ表

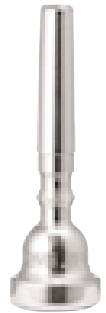
モデル	CUP	サイズ	スロート	バックホア	備考
1	17.50mm	27	10		
1X	17.00mm	27	10		
1B	17.00mm	27	7		
1C	17.00mm	27	10		
1CW	17.00mm	27	10		ワイドリム
1D	17.00mm	27	10		
1E	17.00mm	27	117		
11/4C	17.00mm	27	10		
11/2B	17.00mm	27	7		
11/2C	17.00mm	27	10		
2	16.50mm	27	10		
2C	16.50mm	27	10		
21/2C	16.40mm	27	10		
23/4C	16.40mm	27	10		丸いリム
3	16.30mm	27	10		
3B	16.30mm	27	7		
3C	16.30mm	27	10		
3CW	16.30mm	27	10		ワイドリム
3D	16.30mm	27	10		
3E	16.30mm	27	117		
3F	16.30mm	27	76		
5A	16.25mm	27	24		
5B	16.25mm	27	7		
5V	16.25mm	20	25		
5MV	16.25mm	25	25		
5SV	16.25mm	25	25		
5C	16.25mm	27	10		
6	16.20mm	27	10		Comet 2backbone
6B	16.20mm	27	7		
6BM	16.20mm	26	24		
6C	16.20mm	27	10		
7	16.20mm	27	10		
7A	16.20mm	27	24		
7B	16.20mm	27	7		
7BW	16.20mm	27	7		ワイドリム
7C	16.20mm	27	10		

モデル	CUP	サイズ	スロート	バックホア	備考
7CW	16.20mm	27	10		ワイドリム
7D	16.20mm	27	10		
7DW	16.20mm	27	10		ワイドリム
7E	16.20mm	27	117		
7EW	16.20mm	27	117		
8	16.20mm	27	10		丸いリム
8B	16.20mm	27	7		
8C	16.20mm	27	10		
81/2	16.10mm	27	10		
81/2A	16.10mm	27	24		
81/2B	16.10mm	27	7		
81/2C	16.10mm	27	10		
83/4	16.10mm	27	10		フラットリム
83/4C	16.10mm	27	10		フラットリム
9	16.05mm	27	10		
9A	16.05mm	27	24		
9B	16.05mm	27	7		
9C	16.05mm	27	10		
9D	16.05mm	27	10		
10	16.00mm	27	10		
10B	16.00mm	27	7		
10C	16.00mm	27	10		
101/2A	15.90mm	27	24		
101/2C	15.90mm	27	10		
101/2CW	15.90mm	27	10		ワイドリム
101/2D	15.90mm	27	10		
101/2DW	15.90mm	27	10		
101/2E	15.90mm	27	117		
101/2EW	15.90mm	27	117		
103/4A	15.75mm	27	24		
103/4CW	15.75mm	27	10		ワイドリム
103/4EW	15.75mm	27	117		ワイドリム
11A	15.70mm	27	24		
11B	15.70mm	27	7		
11C	15.70mm	27	10		
11D	15.70mm	27	10		

モデル	CUP	サイズ	スロート	バックホア	備考
11DW	15.70mm	27	10		ワイドリム
11EW	15.70mm	27	117		ワイドリム
111/2A	15.65mm	27	24		
111/2C	15.65mm	27	10		
113/4C	15.60mm	27	10		
113/4CW	15.60mm	27	10		ワイドリム
12	15.20mm	27	10		
12B	15.20mm	27	7		
12C	15.20mm	27	10		
12CW	15.20mm	27	10		ワイドリム
17	15.10mm	27	10		
17C	15.10mm	27	10		
18	15.10mm	27	10		フラットリム
18C	15.10mm	27	10		フラットリム
20C	15.00mm	27	10		

スロートサイズ
No.28 3.57mm
No.27 3.66mm Standard size
No.26 3.73mm MEGA TONE size
No.25 3.81mm
No.24 3.86mm
No.22 3.99mm
No.21 4.04mm
No.20 4.09mm

バックホアサイズ
No.24 Symphonic
No.7 Schmit style
No.3 Dark
No.117 Piccolo tp 用
No.87 豊かな音質
No.76 シャープで明るい
No.41 抵抗感があり明るい
No.57 鮮やかなハイトーン



Bach Trumpet マウスピース
SP (銀メッキ) ¥ 5,880 (税込み)
GP (金メッキ) ¥10,185 (税込み)

*表示価格は07年5月1日現在のものです。税込みです。